

重要取組シート

健康福祉局 長寿社会部 長寿支援課

取組項目		介護予防の推進
現状・課題		<ul style="list-style-type: none"> ・「堺市基本計画 2030」において、KPI（重要業績評価指標）として位置づけられた「新規要支援・要介護認定者の平均年齢」の向上に向けて、高齢者ができる限り健康な状態を維持して自立した生活を送ることができるよう、庁内関係部局や関係機関、地域の関係者等との緊密な連携の下で、介護予防・フレイル予防を積極的に推進することが必要である。 ・要介護・要支援状態や、その前段階である加齢に伴う虚弱「フレイル」を予防する上では、あるく（身体活動）・しゃべる（社会参加）・たべる（食生活・口腔機能）のフレイル予防の3要素に基づき、高齢者の主体的かつ継続的な活動を促すことが重要である。 ・本市では、フレイル予防3要素を取り入れた介護予防事業「あ・し・たプロジェクト」を、同分野では全国に先駆けて成果連動型民間委託契約方式を導入して令和元年度に開始した。趣味等を切り口とした多彩なプログラムを実施することで、男性や前期高齢者など従来の介護予防事業では参加の少なかった層も幅広く参加する新たな施策モデルとなっている。
取組の内容		<ul style="list-style-type: none"> ・介護予防事業「あ・し・た」プロジェクトについて、令和7年度で第2期の契約期間が終了しており、令和8年度は令和10年度までの3年間の契約期間で第3期事業を開始する。 ・第3期事業においては、令和7年度に実施した地域展開パイロット事業の成果も踏まえ、地域の身近な場所を拠点としたプログラムを地域団体や関係機関等とも連携して全市的に実施する。 ・これまでの事業で構築してきた幅広い層の参加を促す施策モデルの地域への展開を進め、より多くの高齢者が介護予防・フレイル予防に積極的に取り組むことができる環境の醸成を図る。 ・また、筋力トレーニングを中心とした「げんきあっぷ教室」や脳トレ・栄養・歯科口腔機能向上などの複合的な介護予防の「ひらめき脳トレプラス教室」の開催、本市独自の介護予防体操「堺コッカラ体操」の普及促進、地域の「健康づくり自主活動グループ」への支援など、生活支援コーディネーターや地域包括支援センター、保健センター等の関係機関と連携して、各種介護予防事業の充実を進める。
スケジュール	前期 (～9月)	<input type="checkbox"/> (～7月) 第3期介護予防「あ・し・た」プロジェクト 事業者公募・選定・契約 <input type="checkbox"/> (4～9月) 各種介護予防事業の推進
	後期 (～3月)	<input type="checkbox"/> (～3月) 第3期介護予防「あ・し・た」プロジェクト 地域と連携した各種プログラム実施 <input type="checkbox"/> (10～3月) 各種介護予防事業の推進
	次年度以降	<input type="checkbox"/> 第3期介護予防「あ・し・た」プロジェクトの推進（契約期間：令和10年度末まで） <input type="checkbox"/> 各種介護予防事業の推進
進捗の状況	前期 (～9月)	
	後期 (～3月)	

(様式 4)

2030 堺市基本計画	該当する 施策	2- (3) 高齢者が住み慣れた地域で心豊かに暮らし続けられる社会の実現		
	寄与する KPI	新規要支援・要介護認定者の平均年齢 [80.3歳 (2024年度)]		目標値 (2030 年度) 81.8 歳
未来都市計画 堺市SDGs	最も貢献する SDGsのゴール	ゴール番号 3	すべての人に健康と福祉を	
	寄与する KPI	-		目標値 (2030 年度) -